

融点測定器 SMP-500

Melting Point Apparatus SMP-500

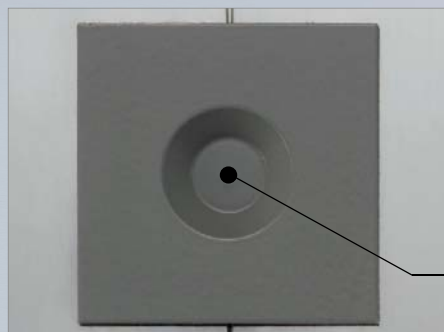
毛細管を使用しないカバーガラスタイプの融点測定器
簡単操作、デジタル温度制御機能搭載

測定範囲
40℃～300℃

測定精度
約±0.3℃



操作部



観察部

フッ素コーティングにより
簡単にサンプルを取り除けます



- 40℃～300℃までの幅広い測定範囲。
- 熱板の観察部にサンプルを入れ、カバーガラスを被せるだけで測定を始められる簡単操作。
毛細管を使用しないためサンプルを詰める手間が不要になり、コストも抑えることができます。
- サンプルを入れる熱板の温度上昇速度を任意で設定可能（約1℃/分～10℃/分、0.1℃刻み）。
- 測定開始温度を設定すれば、融点付近まで熱板の温度を一気に上昇させ迅速に測定を開始できます。
- 測定開始温度に到達した時点でブザーでお知らせするので、昇温中に他の作業ができて効率的。
- 冷却ファン付で測定終了温度に到達すると自動的に熱板を任意の温度（40～300℃）に急速冷却し、次の操作にスムーズに移れます。
- 観察部はステンレスをフッ素コーティングしているので、測定後のサンプルを簡単に取り除くことができます。
- PV値（熱板温度）とSV値（設定温度）が見やすいデジタル表示器を採用。
- 観察部が見やすいようにLEDライト、ルーペ（倍率5倍）を採用。
- 測定値の記録に便利な測定温度ホールド機能（約10秒）と2点までのメモリ機能付。
- 熱板が40℃以上の時にやけど注意を知らせるランプが点灯。
- 安全装置として過熱防止温度ヒューズ、過電流防止ヒューズ付。

価格と仕様は裏面をご覧ください

商品コード	区分	型式	価格(円)
68-0043	6●	SMP-500	230,000

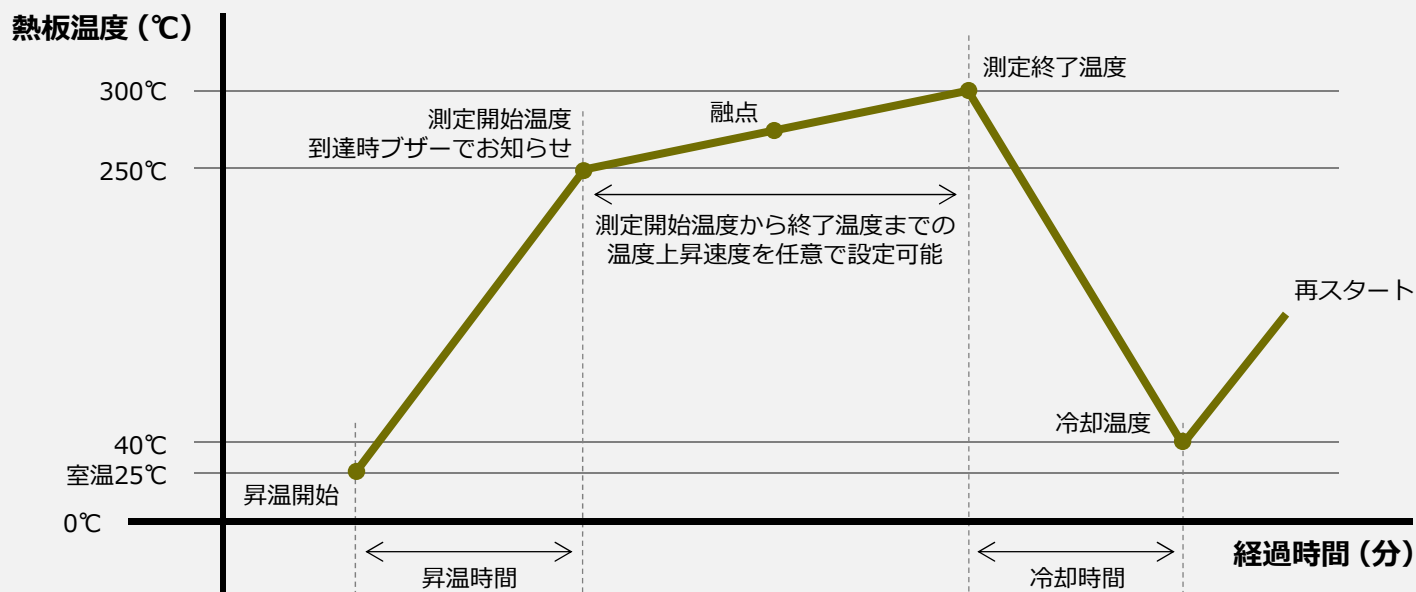
※価格は税抜き価格です。消費税は含まれておりません。

仕様

測定範囲	+40～+300℃ (at室温25℃)
分解能	0.1℃
測定精度	約±0.3℃ (at+100℃)
温度上昇速度設定	1℃/分～10℃/分 0.1℃刻み ※測定環境により異なる
安全装置	過熱防止温度ヒューズ、過電流防止ヒューズ
照明装置	LEDライト
ルーベ倍率	5倍
熱板観察部底径	φ8mm
電源	AC100V 50/60Hz 0.5A
外寸法	約W195×D130×H80mm (足ゴム含む)
重量	約1.4kg
付属品	カバーガラス18×18 (100枚)

温度制御機能の特長

例. L-アスパラギン酸の融点を測定した際の熱板温度と経過時間



- 融点が既知であれば測定開始温度を融点付近に設定し、一気に温度を上昇させ昇温時間を短縮可能。
- 測定開始温度に到達した時点でブザーでお知らせするので、昇温中に他の作業ができて効率的。
- 温度上昇速度を任意で設定可能 (約1℃/分～10℃/分、0.1℃刻み)。
サンプルの観察に最適な上昇速度を設定できるので融点を正確に目視で確認できます。
- 冷却ファン付で熱板を任意の冷却温度 (40～300℃) まで急速冷却。冷却時間を短縮し次の測定に素早く移れます。
例. 冷却時間 (300℃→40℃) : 冷却ファン無 約35分 / 冷却ファン有 約8分

株式会社 三商

本社 〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町3-21-41

TEL03-5820-7735 FAX03-5820-7736

札幌支店・筑波営業所・関東支店

名古屋営業所・大阪支店・広島営業所・福岡支店

URL : <http://www.co-sansyo.co.jp>

ご用命は...